

第4学年道徳学習指導案

令和5年 月 日()
授業提案者 高須 翔太

- 1 主題名 みんなのために働く(資料名「ぼくの草取り体験」日本文教出版)
- 2 ねらい 主人公の草取りに取り組む気持ちの変化から働く意味を考え、進んでみんなのために働こうとする態度を養う。

3 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値について

本主題は、内容項目C-14「働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くこと。」をねらいとしている。

ボランティア(奉仕)活動はこれからの社会を成り立たせる大切なことである。また、金銭を伴わないボランティア活動は、みんなのために行ったという満足感や充実感が伴い喜びがある。そのためにも、働くことの大切さや、みんなのために働こうとする態度について考えさせる必要がある。

この期の児童は、係や当番活動を行ったり、地域清掃に参加したりする機会が多くなる。1～3年の頃は、勤労奉仕的活動を喜んでしていたが、学年が進むにつれてしぶしぶ行うようになり、何かとさぼろうとしたりするようになることも見受けられる。自分がしなくても他のだれかがするだろうと、自分だけが仕事をするのは損であるなどの考えをもつ児童もいる。

そこで、仕事にはもっと多くの意義があり、利害に関わりのない仕事もあること、それを行うことによって心の充足があることに気付かせ、みんなのために働こうとする態度を養い実践につなげていきたい。

(2) 児童について

本学級の児童は、人なつこく、素直な気持ちで行動し、他者と関わることができる。勤労・奉仕の観点から見ると、役割を与えられると高い意欲でその仕事に取り組むことができる。さらには、自ら仕事を求めて教師に何かできることはないか聞いてくる児童もいる。しかし、4月当初の頃は、そうじなど様々な場面において、トラブルが多発し作業を円滑に進められる状況ではなかった。そのため、その都度指導したり、これまでの生活の中でできるだけ児童と一緒に作業したりすることで、トラブルなく活動できるようにしてきた。最近では、落ち着いて作業を進めることができるようになり、さらには気を利かせて、習字や図工の授業で片付けの時間に気を利かせて教室や廊下の床を掃除したり、給食後に子どもたち自身が役割分担をして清掃活動をしたりするなど、勤労意欲が高まってきていることがうかがえる。しかしながら、その作業場面において周りが活動している中、遊んでしまっているような意識の低い児童もいる。もともとは素直で優しい児童が多いので、今まで自分がもっていた勤労意欲や奉仕の精神よりも道徳性の高いものに触れた時、さらに高い価値に向かって努力しようとするのが期待できる。

道徳の時間においては、資料の内容を理解し、場面ごとの主人公の心情に様々な視点から共感することができるようになってきている。その際、タブレットの中で心情メーターを操作しながら考えることにも取り組んでおり、素直な気持ちで意見を発表することができるようになってきた。しかし、学習したことが授業後に実際の生活場面において考えたことを意識し、行動に現れている場面が少ないことについては今後の指導によるところが大きい。

(3) 資料について

そこで、奉仕活動は人を喜ばせることやみんなのために役立つという満足感や充実感を得られることに気付かせ、さらに実践につなげられるようとする態度を養うために、読み物資料「ぼくの草取り体験」を取り上げる。この教材は、しぶしぶ公園の草取りに行った「ぼく」が、ていねいに草取りをするひろしくんの言葉を聞いて、その意義について考え気付くという話である。は

じめのぼくの気持ちへの共感をもとに、その後のぼくへの気持ちの変化に気付かせたり、ひろしや大人の草取りに取り組む気持ちにも目を向けさせたりすることで、より働くことの意義を理解し、集団の一員として自分の役割を果たそうとする態度へと発展させることができる教材である
と考える。

(4) **指導について**

導入の段階においては、7月に運動場の草取りを実際にした時に児童から集めた感想を提示することで、奉仕活動への素直な気持ちに気付けるようにする。

展開の段階では、

終末の段階では、

4 事前・事後指導

事前指導	○ 日常の清掃活動、係活動、委員会活動などへの取り組み方に関するアンケートをすることで、勤労や奉仕的な活動に対する意識を高めておく。
事後指導	○ 朝の会、帰りの会等で、児童が奉仕的な活動をしたことを取り上げ、賞賛し、意欲付けを図る。

5 学習指導過程

学習活動及び学習内容	指導上の留意点	資料・準備
<p>1 指導内容についての認識をこれまでの経験から確認する。</p> <p>○ 7月に暑期中、草むしりをしたときの感想について</p> <p>○ 本時のめあて</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>みんなのために働くとはどういうことだろう。</p> </div>	<p>○ 草むしりをした時に児童から集めた感想を紹介することで、奉仕活動の場面を想起させ、素直な気持ちに気付かせる。</p>	<p>タブレット TVモニター</p>
<p>2 資料「ぼくの草取り体験」を読んで、話し合う。</p> <p>○ ひろしの丁寧な草取りを見て、「ぼく」は何を考えたでしょう。</p>	<p>○ 資料の登場人物や場面絵を見せることで、関心を高めながら考えさせる。</p>	<p>場面絵</p>
<p>3 ぼくとひろしくんの仕事に対する気持ちを通して、道徳的価値について考える。</p> <p>○ 「ぼく」がさっきより丁寧に草を取り始めたのは、どんなことに気付いたからでしょう。</p>		
<p>4 みんなのために働くことの価値に気付く。</p> <p>○ 小さい子どもたちの笑い声で、「ぼく」はなぜうれしくなったのでしょうか。</p>		

5 今までの自分を振り返り、今日気付いたことを感想に書く。 ○ あなたはどんな気持ちで仕事に取り組んでいますか。		道徳ノート
---	--	-------

6 本時の評価規準

これまでの生活を振り返ることで、みんなのために働くことの気持ちよさを感じ、これからも行っていこうとしているか。 【発言・ワークシート】
